

# 11月のかるがも便り Vol.107



イベント・講座

## ●10・11月のお誕生会 乳幼児親子対象 申込:10月10日~

昭和女子大学学生がお誕生会を開催し、歌や劇をプレゼントします。ぜひ、ご家族でお越しください。

10月31日(土)14:00~14:40 開場:13:40 (お子さま1人につき500円・事前申込30組)

会場:昭和女子大学80年館2F2L37教室 会場までベビーカーでお越しください。



## ●おでかけひろば10周年記念コンサート SHIP卒業生・祖父母の方もどうぞ!

おでかけひろば SHIPの卒業生(小学生)、祖父母の方、世田谷区内のみなさんどうぞいらしてください。

コアラママアンサンブルのママたちによる、うたとピアノのコンサートを開催します。

11月3日(火・祝)10:30~11:00(無料・申込不要) 開場:10:15 会場:昭和女子大学新体育館1Fプレイルーム

\*当日、いつものおでかけひろば SHIPは、9:00~13:00まで休室となり、13:00~開室いたします。

## ●ことばのひろば「ことばを使って世界を広げる」1歳~2歳頃の保護者対象

人とかかわりの育ち、日頃の赤ちゃんとかかわり方についてのお話です。

11月4日(水)10:40~11:10(無料・申込不要) 担当:のき田智奈美(臨床発達心理士)

## ●子育て講座⑧「冬の感染症予防インフルエンザ・RSウイルス・感染性胃腸炎」保護者対象

11月5日(木)10:40~11:40(無料・申込不要) 担当:つだ小児科クリニック 津田正彦院長(小児科医)

## ●離乳食交流会「離乳食の基本的な進め方」離乳食全期の保護者対象

これから離乳食を始める方、すでに離乳食を進めている全ての方を対象にした交流会です

11月10日(火)10:40~11:10(無料・申込不要) 担当:中島則子(栄養士)



## ●「保育園について ~先輩ママとの交流会~」父母対象

世田谷区の保育園に通園中の先輩ママとの交流会です。

11月14日(土)10:20~11:00(無料・申込不要) 担当:岩崎美保子(保育士) 平井博子(子育てアドバイザー)

## ●マタニティ支援講座 新しい家族を迎える夫・ママ&パパに向けた交流会

11月14日(土)14:00~15:00(無料・申込不要) 担当:有沢順子(保健師) \*別紙ちらし参照

## ●ふたごの会 世田谷区内ふたご親子の出会いと交流の場です 乳幼児親子対象

11月18日(水)11:00~11:40(無料・申込不要) 担当:有沢順子(保健師)



## ●パパ会 ご近所パパとママの交流会

ご近所のパパ友ママ友を増やしませんか。子育ての話、育児と仕事の話、食事作りなどの話をしながら。

11月23日(月・祝)14:00~14:40(無料・申込不要) 担当:富田桂子(管理栄養士・保育士)

## ●産後の親子ヨガ 乳児(ハイハイ頃までの)親子対象 申込:10月27日~

助産師さんによる産後ママの骨盤矯正を主にしたヨガです。赤ちゃん用のバスタオルを1枚お持ちください。

11月24日(火)10:30~11:00(参加費500円・事前申込20組) 担当:岩佐寛子さん(助産師)

会場:昭和女子大学オープンカレッジ6F 当日、ベビーカーは、2Fに置いてください。



◎有料のイベント講座は、事前に料金を添え SHIP 受付に直接お申込ください。当日欠席の方はご連絡ください。

一旦納入された参加費の返金はできませんのでご了承ください。現金は、釣銭のないようにお願いします。

子育てコラム  
NO.100

ベビーサイン

M.Sさん

娘が生まれて間もない頃から始めたベビーサイン。娘の見える世界が見えたら楽しいかも。という気持ちと、夫は外国語が第1言語なので、同じ意味を持つ単語が2つあるんだ。と自然と感じられたらラッキー。という淡い期待からでした。

初めて娘が見せてくれたサインは両手を前に出す「抱っこ」。手が上手に使えるようになると手をグーパーして「おっはい」のサイン。10か月頃にはこちらの問いかけに首を振って「うん」「ううん」ができるようになり、サインの種類も増え急に色々なコミュニケーションが取れるようになりました。この頃になると、たまにしか会えないじいじ、ばあばでも会話ができて喜んでくれたのを覚えています。

1歳半の今では、発音できるものはサインなしで、難しいものはサインでお話してくれますが、本人は上手にお話しているつもりでも私には宇宙語に聞こえることも多く、通じていないな!とわかるサイン付きでもう1度お話してくれることも。そうすると、思っていたのと全然違うことを話している私がつんつんカンな相づちをうっていたのがわかり、どうりで不満顔なわけだと納得。

我が家は、私の覚えられる物だけの少しのサインしか使っていませんが、それでもサインがある子育ては、楽しい驚きが増えました。赤ちゃんは受け身だと思っていたけれど、以外と教えたがりだったり、思っている以上に遠くの物まで見えていたり、娘がサインを開発して自分の欲求を伝えてくれたり。そして、なによりも!泣いたり癩癩を起こしたりせずにサインで伝えてくれると、何かわからず困ることも、娘も伝わらないフラストレーションからグズることもないのでストレスが減ったように思います。

当初の期待の1つだったバイリンガルは今のところよくわかりませんが、コミュニケーションの楽しさは身に付いたようで、宇宙語ですがとってもおしゃべり。夕方になると毎日インターフォンを使ってパパに電話。(本人は電話のつもり)今日の出来事を報告しているのか、ペラペラと宇宙語を話しているかと思えば何やら爆笑したりして一見本当にパパとお話しているかのよう。表情豊かにサインを織り交ぜながら一生懸命伝えてくれる娘の姿に癒されています。(SHIP 会員)

◆赤ちゃんと絵本を楽しみたい方へ 乳幼児親子対象

- ①11月12日(木)10:40~11:00(無料・申込不要) 世田谷区立下馬図書館の「赤ちゃんお話し会」
- ②11月20日(金)14:50~15:00(無料・申込不要) 昭和オープンカレッジ朗読講座受講生の「えほん TIME」

◆「お仕事相談」に興味がある方へ 保護者対象

- ①11月20日(金)10:30~11:30 “三茶おしごとカフェ”の職員によるお仕事相談 (無料・申込不要)  
「すきま時間を活用しよう～忙しい年末に向けてのスケジューリング」 担当:山本まゆみさん(キャリアカウンセラー)
- ②11月26日(木)14:00~15:00 “マザーズハローワーク東京”の職員によるお仕事相談 (無料・申込不要)  
「子どもをあずける保育情報」「仕事復帰にむけての準備」など 担当:マザーズハローワーク東京の職員  
\*マザーズハローワーク東京の最新求人情報は、SHIP 内掲示板に毎週更新、どなたでも閲覧できます

信頼関係

保育士・幼稚園教諭 門間加仲子

いよいよ子どもを預けるとなると、不安だったり、心配だったり、どんな施設なのか、どんな先生たちがいるのか、どんなことをして過ごしているのか・・・心配は尽きないですね。

最初のうちは玄関で涙している子どもいつの間にか慣れてしまえば笑顔でバイバイと手を振るようになる・・・という話はよくあることです。預け先の先生との信頼関係を少しずつ築き上げていき、楽しいと感じられるようになると、保育園や先生のことが大好きになります。

この信頼関係というのは、子どもたちだけでなくママやパパとも築き上げていくことが大切だということを感じます。不安に思っていることや疑問に思うことはすぐにコミュニケーションをとって話合ってみてください。先生たちは忙しいそう・・・そんなイメージもあるかもしれませんが連絡ノートや送迎時などを有効活用してみてください。ママやパパの姿を見て先生と笑顔で話している姿が増え、子どもたちも大丈夫！と思えるきっかけになるかもしれないですね。

また保育園によって様々な考え方があると思いますが、入園前に哺乳瓶の練習をしてくださいというお話をされることがあると思います。そこにも愛着関係・信頼関係が大きく関わってきます。哺乳瓶で飲める練習も確かに大切なことですが、あまり焦りすぎずに子どもたちのペースで慣れて、関係を築いていってほしいと思います。

木育(もくいく) ～赤ちゃんの暮らしにウッドスタートを～

今年度、おでかけひろば SHIP に、サミット(株)、東京おもちゃ美術館、(公財)オイスカの連携による木育活動の場として木のおもちゃが多数寄贈されました。全て国産の無垢材を使用、全国各地の木工房が製作したものです。

「木育」という言葉は10年程前から言われ始めた言葉です。木のおもちゃという視点からは、触れることで自然の恵みを受け、木に親しみ、木のぬくもりを感じながら、豊かな心、自然を愛する心を育てると言えるでしょう。様々な種類の木から作られた木のおもちゃは、木本来が持つ色、重さ、匂い等の違いから5感に刺激を与えてくれます。おでかけひろば SHIP で、ぜひ手に取って遊んでみてください。



子を持つ喜び

西沢正彦さん



papa コラム 2015.11

無事出産、男の子です！本当に嬉しい気持ちでいっぱいでした。思い起こせば、結婚したらすぐ妊娠、出産と簡単に考えていた私は、なかなか妊娠にも至らず、産婦人科に相談し、不妊治療も考えました。

そんな頃「おめでとうございます。妊娠です」のドラマのような言葉を貰うも、前置胎盤で、とにかく安静にして2か月前より入院です。今度は、無事に生まれるのか、母体は大丈夫？と妊娠、出産の重さを感じました。なんとか妻の実家の仙台で無事に出産することが出来ました。

それから、育児について初めてのことでだらけ。毎日毎日が新鮮の連続です。まず戸惑ったのが、おむつ。正直、自分には出来ないと思っていました。ところが、我が子では、必要に迫られます。妻、義母に教わるままに人生初のおむつ替えをすると、母乳だけだからか匂いも少なく、やれると思いました。ただ、紙おむつも締めが甘く漏れてしまったり、オシッコをかけられたりと奮闘しました。

里帰り出産が終わり東京に戻り、いよいよ夫婦だけの育児です。妻が率先して面倒を見てくれるので、おむつやお風呂、散歩が私の役目です。徐々に離乳食も始まり、寝返り、はいはいをもしました。成長が嬉しい反面どこかに行ってしまう不安。保育園には通わないと夫婦で決めたので、どこか広いところで、他の子ども関わらせて遊ばせてあげたい。そんなときに妻が出会ったのがおでかけひろば SHIP でした。似たような月齢の子や、親御さんと関わることができ、今の自分たちの状況を知ることや、ちょっとした悩みを相談もできます。スタッフさんも本当に子ども好きなことも嬉しいです。また親として不慣れな私たちにアドバイスも頂けます。これからもお世話になりたいです。

まだまだ、母でないと泣いてしまう場面も多々ありますが、自分に向けられる笑顔。本当に無事で生まれてくれて有難う！という感謝でいっぱいです。これからも成長の度に悩みも変わってくるでしょう。親子共に成長していきたいです。(SHIP 会員)

おでかけひろば SHIP には、保育士・幼稚園教諭・保健師・看護師・臨床発達心理士・栄養士・子育てアドバイザーのスタッフが交代で常駐しています。

質問・ご相談はお気軽に。お電話でのご相談も、どうぞお気軽にお問い合わせください。



Facebook で毎日の情報を発信しています。

いいね! してくださいね!